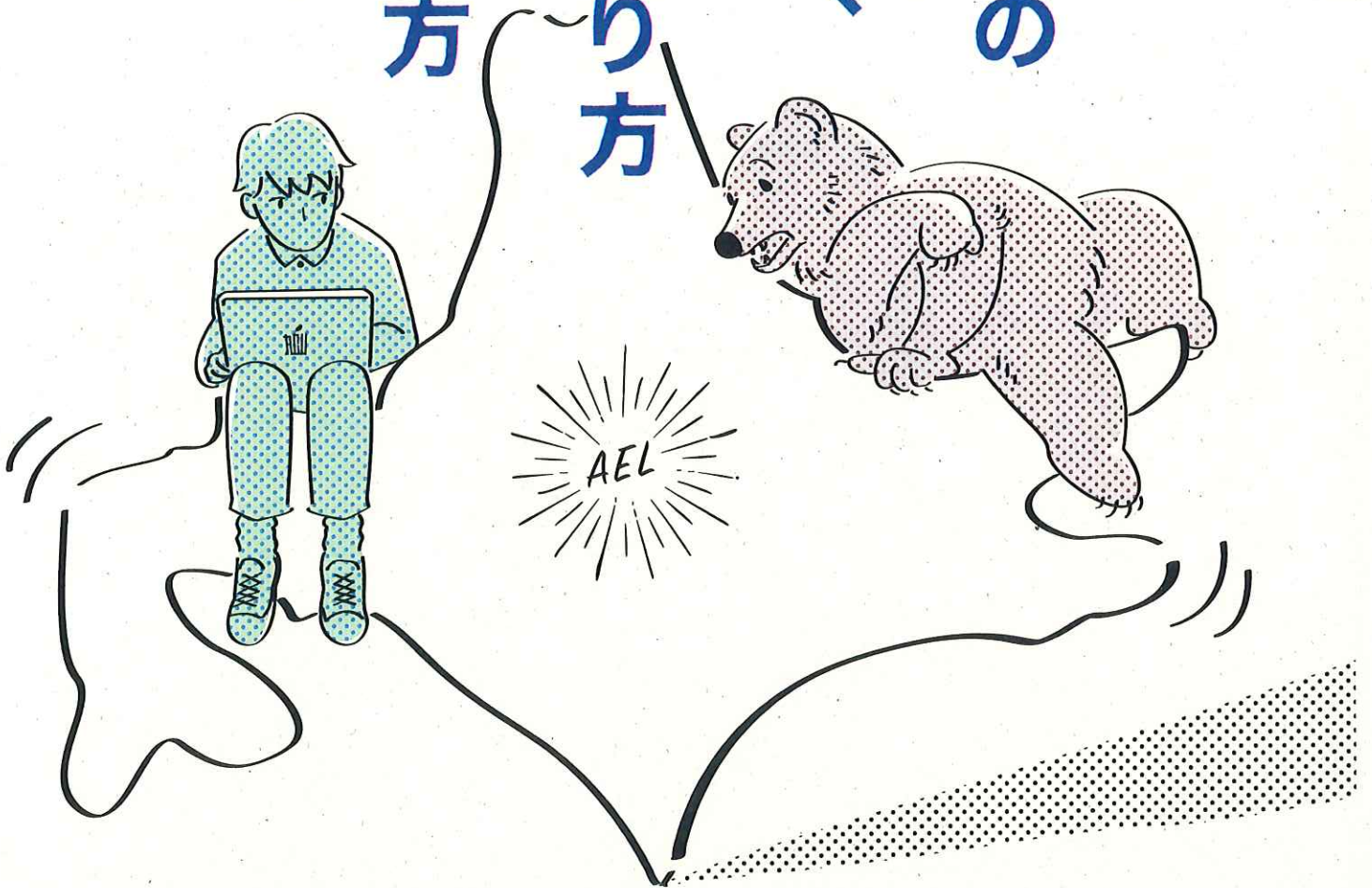


野生動物との  
関わりから、  
暮らしのあり方  
社会のあり方  
を考える。



2023.

12/3  
SUN

開場 9:30  
開演 10:00~12:00

入場料

無料

事前申込み制  
200名限定(先着順)

裏面「お申込み先」をご確認ください

会場 旭川市立大学短期大学部 2階 251教室 (旭川市永山3条23丁目1-9)

主催: 旭川市立大学地域連携研究センター 共催: 旭川市立大学後援会 協力: 旭川市旭山動物園、公益財団法人知床財団



野生動物との関わりから、暮らしのあり方、社会のあり方を考える。



砂川で保護されたヒグマの子ども「すなすけ」



知床の子どもたちに毎年実施しているヒグマ学習(知床財団)



地域の企業や住民とヒグマ対策のための草刈り(知床財団)

現在、本学経済学部と保健福祉学部の合同による教養科目として開講している「あさひかわ学」、そして短期大学部の教養科目として開講している「北海道学」は、野生動物がおかれた現状を知り、私たちの暮らしのあり方や社会のあり方を問い直しながら、これからの私たちと北海道の未来について再考していく授業です。

今回のAEL 講座では、大学の両学部「あさひかわ学」、短期大学部「北海道学」で開講している学習單元「自然との共生」の一部を『飛び出せ!北海道学』として一般公開します。

第1部は、ヒグマなど野生動物との共存の観点から、旭川市旭山動物園園長の坂東元氏と公益財団法人知床財団の地域連携・普及担当参事の山本幸氏にそれぞれ、「ヒグマなど野生動物の生態について」「野生動物と人との関わり方」についてご講演いただきます。

第2部では、本学の経済学部、保健福祉学部、短期大学部の学生たちにそれぞれが考えた「共存できる暮らし」についてアイデアを用いて発表してもらい、市民のみなさんと共に考えていきます。

市民のみなさん、ぜひ、本 AEL 講座にご参加ください。

### 旭川市立大学 AEL 事業

AEL—あえる  
Asahikawa City University Extension college of Lifelong-learning for Local Citizen  
旭川市立大学生涯学習エクステンションカレッジ事業

大学と地域の連携促進、および社会貢献・地域貢献を通じた学際的な知の創造的発信を目的として、市民対象の生涯学習講座を毎年開催しています。

### 旭川市立大学地域連携研究センター

地域社会に貢献する大学として公立大学の役割と責任を果たしていくことを目指し、2023年4月の本学の開学スタートと同時に、旭川市立大学地域連携研究センターを新設しました。地域連携研究センターは前身の地域研究所の45年間で培った地域社会との連携を礎に、地域社会の産業・経済・社会・環境・教育・文化・保健医療・福祉などの自立的発展と人間福祉の向上に寄与するための調査・分析・総合を通じて地域社会の持続的発展ならびに本学の教学の発展に資することを目的としています。

### 講師



ばんどう げん  
坂東 元 氏

旭川市旭山動物園 園長(獣医師)  
ボルネオトラストジャパン理事  
旭川市立大学短期大学部非常勤講師(北海道学)  
酪農学園大学大学院獣医学修士課程修了



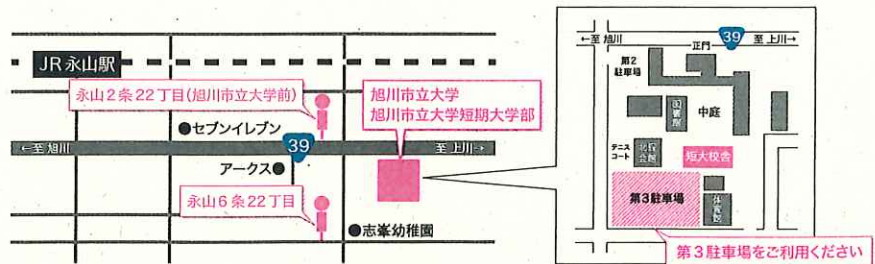
やまもと ゆき  
山本 幸 氏

公益財団法人知床財団 事業部長  
環境教育(ヒグマ授業等)、普及啓発事業、  
施設内におけるレクチャー業務、野生鳥獣対策業務に携わる。  
日本大学生物資源科学部動物資源科学科卒業

### 旭川市立大学短期大学部 旭川市永山3条23丁目1-9

バス 旭川駅前「1条8丁目18番のりば」から道北バスに乗車  
「永山2条22丁目(旭川大学前)」で下車  
※乗車するバスは道北バス「永山13丁目行き」「当麻行き」  
「永山經由愛別行き」いずれも可 ※所要時間約30分

JR 旭川駅より宗谷本線(普通列車)「永山駅」で下車※所要時間約15分  
「永山駅」より大学まで徒歩15分



お申込み先

お電話または本学ホームページの  
申込みフォームにて

☎0166-48-3121

旭川市立大学地域連携研究センター(平日のみ/9:00~16:00)

申込フォーム



11/6(月)  
9:00 から  
申込受付開始

HP <https://www.asahikawa-u.ac.jp/2023ael>